

令和5年8月23日(水)



「お口元気歯ッピー健診」は、鹿児島県後期高齢者広域連合が76、80歳になる方を対象に実施している無料健診です。対象となる方は6月に案内(受診券・問診票)が届きます。県内の歯科医療機関へ直接電話予約を行い、受診券・問診票を持参して受診します。

受診期間は対象年度の6月1日から翌年の1月31日までです。むし歯・歯周病、入れ歯の適合状況などの口腔内検査や嚙下、咀嚼力などお口の機能全般のチェックも行います。総入れ歯の

口腔機能の衰えを発見

お口元気歯ッピー健診

お口元気歯ッピー健診受診率(%)

年度	76歳	80歳	76歳・80歳平均
2019	12.9	—	—
20	7.9	7.7	7.8
21	9.4	9.7	9.6
22	10.9	11.1	11

鹿児島県後期高齢者広域連合
口腔健診事業集計結果より

方や通院中の方も受診できます。フレイル(心身の機能が低下した状態)は口腔機能が衰えるオーラルフレイルから始まり、要支援・要介護状態へとつながっていきます。お口の機能の検査も行う「お口元気歯ッピー健診」は、健康寿命を延ばすためにも重要です。

県歯科医師会は、行政と連携して普及啓発を行っています。受診率の低

さが課題となっています。2020年度からコロナ禍により受診率が低下し、現在は徐々に回復傾向にはありますが、県内において対象者の約9割が未受診となっています。

また、各市町村が実施する「歯周病検診」の受診率も県平均で約10%にとどまっています。むし歯や歯周病などの口腔内の疾病のみならず、オーラルフレイルを早期に見つけることは、生涯健康に過ごすためにも重要です。

かかりつけ歯科医院での定期健診と「お口元気歯ッピー健診」「歯周病検診」をより多くの方に受診していただきたいと思えます。

(鹿児島県歯科医師会情報・対外PR
委員 名越太)

※第4水曜日に掲載します